

試験研究成果普及情報

部門	野 菜	対象	普 及
課題名：秋どりレタスの好適品種			
[要約]：県南地域の11月下旬～12月上旬どり品種としては、生育環境条件の違いに関わらず安定した生育結果を示した「レオグランド」（みかど育種）、「しずか」（横浜植木）の2品種が適している。			
キ-ワード（専門区分）栽培（研究対象） 野菜類 - レタス （フリーワード）レタス，品種，秋どり栽培，年内どり栽培			
実施機関名（主査）農業総合研究センター 暖地園芸研究所 野菜・メロン研究室 （協力機関）安房農業改良普及センター （実施期間）2000年度～2002年度			

[目的及び背景]

東京都中央卸市場における秋春レタスの入荷量を月別にみると、香川（11～2月）、静岡（12月～3月）、茨城、栃木（11月、3月）が主産地である。その中にあって、千葉県産のレタスのシェアは、11月が0.3%、12月が4.3%、1月が7.2%、2月が10.3%、3月が5.7%であり、特に千葉県産は11月～12月に収穫する秋どりレタスのシェアが低い。冬レタスは、館山市神戸地区を中心に、安房地域では127haの栽培面積がある。安房地域での栽培は、主にトンネル栽培であり、収量及び品質が地域の気象に左右されるので、地域に適した品種の選定が必要である。また、契約栽培が増加しているため、それに対応した大球等級割合の高い品種の選定も求められている。そこで、水稲後作で、9月上旬播きの11月下旬から12月上旬どりに適する優良品種を選定する。

[成果内容]

2年間の所内圃場試験で、35品種の中から、「しずか」（横浜植木）、「レオグランド」（みかど育種）、「シスコF」（タキイ種苗）、「キングシスコ」（タキイ種苗）、「UC-103」（横浜植木）の5品種を優良品種候補とし、暖地園芸研究所内及び館山市神戸の現地圃場で現地適応性試験を実施した。

1. 所内圃場で、調製重が重く、大球等級割合の高い品種は、「鴨川12」、「しずか」、次いで「レオグランド」である。（表1）
2. 現地圃場で、調製重が重い品種は、「シスコF」、「レオグランド」、次いで「しずか」である。大球等級割合の高い品種は、「シスコF」、次いで「レオグランド」、「キングシスコ」である。（表2）
3. 生育環境条件の違いに関わらず安定した生育結果を示した品種は、「レオグランド」、「しずか」である。

[留意事項]

[普及対象地域] 県南地域

[行政上の措置]

なし

[普及状況]

[成果の概要]

表1 秋どりレタスの収量及び形状(所内圃場)

品種	全重 (g)	調製重 (g)	外葉数 (枚)	葉長 (cm)	葉幅 (cm)	球形比 (短径/長径)	球高 (cm)	葉色 (SPAD値)	大球等級割合 (%)	評価
MK-L84	686	371 ± 42	10.2	22.3	27.3	0.89	11.8	24.8	21.7	
レオグランド	674	354 ± 54	10.2	22.9	28.1	0.89	13.3	28.1	23.3	
しずか	657	391 ± 50	11.5	21	24.8	0.91	12.5	26.6	41.7	
シスコF	656	308 ± 47	11.3	22.1	27.7	0.86	11.6	27.7	11.7	
キングシスコ	612	307 ± 54	9.6	23.4	28.3	0.86	13.1	32.3	11.7	
UC-103	499	265 ± 37	9.8	19.9	25.5	0.87	12.4	29.6	0	
MK-L80	575	304 ± 46	10.1	20.8	25.8	0.86	12.1	29.4	0	
鴨川12	827	424 ± 54	11.4	24	29.4	0.89	13.6	26.9	58.3	

注) 葉長、葉幅は結球最外葉について測定。葉色は最外葉の中央部をSPAD-502で測定。

大球等級割合はLサイズ(400g以上)の個体の割合。

± S.D. 3反復20株の標準偏差

収穫方法は適期収穫。試験圃場の土性は粘質土。

表2 秋どりレタスの収量及び形状(現地圃場)

品種	全重 (g)	調製重 (g)	外葉数 (枚)	葉長 (cm)	葉幅 (cm)	球形比 (短径/長径)	球高 (cm)	葉色 (SPAD値)	大球等級割合 (%)	評価
MK-L84	570	357 ± 65	8.6	23.2	28.6	0.88	13.9	26.8	22.5	
レオグランド	586	350 ± 84	8.8	26.3	31.1	0.86	15.7	31.4	22.5	
しずか	530	333 ± 72	10.3	21.2	25.9	0.89	13.8	31.2	7.5	
シスコF	642	355 ± 73	10.1	25.5	30.4	0.89	14.4	34.2	30	
キングシスコ	565	315 ± 94	9.6	26	27.9	0.89	15.5	35.2	22.5	
UC-103	510	300 ± 59	9.7	22.4	26.7	0.88	13.6	34.5	7.5	
MK-L80	547	321 ± 69	10	22.7	26.8	0.89	13.8	34.6	10	
鴨川12	612	325 ± 77	10.4	26.2	31.4	0.86	15.2	31.8	15	

注) 葉長、葉幅は結球最外葉について測定。葉色は最外葉の中央部をSPAD-502で測定。

大球等級割合はLサイズ(400g以上)の個体の割合。

± S.D. 3反復20株の標準偏差

収穫方法は一斉収穫。試験圃場の土性は砂質土。

所内圃場に比較し、気温が約2 高く、地温は約1.5 高い。

[発表及び関連文献]

1 . 平成14年度千葉県農業総合研究センター試験成績書

2 . 平成14年度野菜試験研究成績概要集